「日々の理科」(第 2248 号) 2020, -9, -6 「月 見草の開花 (3)」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員 田中 千尋 Chihiro Tanaka

月見草の「開花の一瞬」を観察するには、上林が自 分の庭で試したように、花のそばに座って、じっと開 花を待つよりほかに方法がない。私は「タイムラプス ビデオ」の撮影法を使って、開花の一瞬を記録しよう と思った。

いくら「開花が速い」といっても、植物は動物のような動きはしない。私は「5分に1コマ」の設定で撮影すれば、少しずつ開く様子をとらえるだろうと思い、そのように設定した。しかしそれは失敗だった。



上写真は 17 時 42 分 37 秒のコマ。一番左のつぼみ が咲きそうになっているのがわかる。

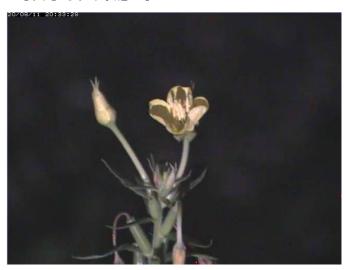


そしてこれが 5 分後の 17 時 47 分 37 秒のコマ。つ ぼみだった花が完全に開ききっていて、5 分の間にす っかり開花が終了してしまったとわかる。

翌日、今度は2秒に1コマの設定で撮影してみた。 膨大なコマ数が必要だが、仕方ない。



これは20時33分26秒のコマ。右側のつぼみが今にも開きそうな状態だ。



2 秒後の 20 時 33 分 28 秒のコマ。わずか 2 秒の間 に 4 枚の花弁が一気に開いている。まさに一瞬だ。



これが 30 秒後の様子。上林の「花の精」の中にある「月見草の開花の様子」は決して大げさな描写ではなく、ほんとうに一瞬で起きるものとよくわかった。